



WEEKLY REPORT

<本年度会長方針>

あらためてロータリーを考えよう No.1142

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 川畑 博敬 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 田崎 雅三 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1341回例会

ロータリー財団月間
平成23年11月24日(木)
於 名古屋東急ホテル
出席計算数 会員 60名
53名中43名出席
出席率 81・13%
前々回出席率 89・80%

「ロータリーソング」

指揮者 日比野 貴士男
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

元米山記念奨学生
シラロンルアンチャイ・
グンティター

「ニコソックス」

丹下さん本日はがんばってください！
川畑 博敬・田崎 雅三
今日のチーム別発表会よろしくお
願います。
武藤さん受付御苦労様です。

岩崎 征一
30周年事業準備WG第一回会議



を今日から始めます。メンバーの
皆様よろしくお願ひ致します。

19日・20日地区大会おつかれ様
でした。
今日80年目に初めてタクト振りま
す。よろしくお願ひします。

新入歓迎会ありがとうございますま
した。
孫が1歳になりました。

社員旅行に約140名で台湾に行
つてきました。

会長挨拶

川畑 博敬

日本の税法に影響を受けない状
況になるには、全ての財産を処分
して日本国籍を捨てて外国人にな
るか、住民票を海外に移転して非
居住者になるか、個人であればど
ちらかしかありません。しかしな
がら、名古屋大須ロータリークラ
ブのメンバーが日本国籍を捨てて
全ての資産を海外移転するなど
言っただけは現実的ではありません。
でも、非居住者になって一部の資
産を海外移転すると言っただけは
ちょっと考えられるかもしれません。
今年の2月18日(日)の非居住者の
取り扱いについてとても重要な判
決がありました。それは、武富士
の元会長の長男へ贈与された武富
士株1,600億相当をめぐり



長年揉めていた事件に、最高裁は
武井氏側の勝訴としました。その
結果、東京高裁で敗訴して1,3
30億円の贈与税に無申告加算税
と延滞税を加えた1,600億円
の納付金に、400億円の還付加
算金を加算して2,000億円還
付される事になりました。裁判長
は、海外経由で親が子に財産を無
税で移転したもので著しい不公平
感があり、日本国内にも同居があ
ったとも見え、一般の法感情から
は違和感があるとしながらも、仕
事以外も含めた香港での滞在日数
の割合は約65%、国内滞在の割合
は26%で生活の本拠は香港だっ
たとし、非居住者だったとして無
税としました。

国税は、ある人の滞在地在が2ヶ
国以上にわたる場合は、住居、職
業、資産の所在、親族の居住状況、
国籍等の客観的事実によって判断
するので、外国に1年の半分以上
滞在している場合であっても日本
の居住者となる場合があるとして
います。私は、最高裁の判決に疑

問を感じていますが、国税も曖昧
な判断基準のままでは納税者がか
えって迷惑だと思えます。今後も
非居住者についての解釈ではもめ
そうです。2001年4月1日に
租税特別措置法が改正され、相続
人と被相続人の両方が海外移住を
して実際に海外に住所を移してか
ら5年経過した人の海外にある資
産には日本の相続税も贈与税もか
からないとし、相続税と贈与税だ
けは厳しくなっています。

また、この非居住者になるため
には実際海外に1年間の内、過半
以上居住しなくてはならないため
リタイアメントビザを取るか永住
権が必要となります。観光ビザな
どでは税務署からは単なる海外旅
行としか判断されません。

本場に非居住者となって海外に
出る人が多いそうですが、私たち
も、日本にだけ軸足を置いておく
リスクを真剣に検討しておかなけ
ればならないと思います。今、ア
メリカには貧困者向けの食糧補助
制度フードスタンプの受給者が4,
700万人もいるそうですが、将
来日本が実質破綻したとしたら一
番最初に食糧が問題になると思い
ます。我々ロータリアンがフード
スタンプを貰うために並んでいる
のも問題だと思えます。混乱時に
於いても奉仕活動ができるように
身構えておく事もロータリアンな
のではないのでしょうか。



川口小折さん

会員登録委員会副委員長

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方が1名、入会予定となりました。

発表時間は1チーム3分で、3分以内の発表は「遠慮願います。発表内容は、「チーム別活動状況と今後の具体的方針・計画」「候補者の選定と入会時期（見込み）」などについてです。それでは第一チームからお願いいたします。

★第1チーム(丹下富博さん)

第一チームは、会員登録目標の名を達成いたしましたので「報告いたします」。

★第2チーム(松本哲朗さん)

現在のところ1名の会員登録は、ほぼ確定ですが、あと1名の増強を目指して継続して活動していきます。

ます。

★第3チーム(日比野重十郎さん)

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方に引き続き活動をしていきます。

★第4チーム(宇野史子さん)

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方に引き続き活動をしていきます。

★第5チーム(渡辺観永さん)

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方が1名、入会予定となりました。

松本 哲朗さん



宇野 史子さん



前田 隆久さん



岡村 隆徳さん



日比野重十郎さん



渡辺 観永さん



春日井和良さん



佐藤 彰さん



★第6チーム(前田隆久さん)

2つの柱を整備していきます。チームとして引き続き活動していきます。特に女性会員の入会に力を入れていきたいと思えます。

★第7チーム(春日井和良さん)

2名の会員登録者をリストアップしており、入会アプローチとともに他にも継続的に候補者を選定していきます。

★第8チーム

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方は入会が難しいということですので今後更親しい友人の中から候補者をリストアップしていきます。

(照井隼さん、岡村隆徳さん)

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方のうち1名は入会に前向きですが、他にもチーム内メンバーが候補者をリストアップしていきます。

★第9チーム(佐藤 彰さん)

「友達を呼ぼう例会」に出席いただいた方がすべて終了いたしましたので、委員長から締めをお願いします。

(川口小折さん)

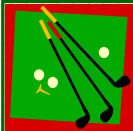
これで発表がすべて終了いたしましたので、委員長から締めをお願いします。

(丹下富博さん)

活動発表とご協力、誠にありがとうございました。会員登録プロジェクトは12月でもって終了いたしますが、新年1月より「会員登録プロジェクト②」をスタートしたいと考えております。引き続き

平成23年11月16日(水)
於 愛知カンツリー倶楽部

第140回ゴルフ例会



<優勝> 春日井 和良

16日の愛知カンツリーでのゴルフ部会・例会で優勝させて頂きました春日井です。表彰式に都合で出席できず優勝スピーチを例会の貴重な時間にさせて頂き大変恐縮しております。

一緒に廻って頂いた岡田さん、鬼頭さん、岡村さんありがとうございました。思いがけず、皆さんのスコアが伸びなかったことと、21のハンデがあって、100のスコアで優勝することが出来ました。

ハンデが16に減りましたが、もう一度位チャンスがあるんじゃないかなと諦めず頑張ります。今後も楽しく、また皆さんの足を引っ張ること無い様に致しますので、一緒に遊んでやって下さい。よろしくお願ひします。ありがとうございました。



<準優勝> 鬼頭 茂成

<ベストグロ> 川畑 博敬

<ニアピン>
No. 4 川畑 博敬
No. 7 春日井和良
No. 13
No. 16 春日井和良

		OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	次回
優勝	春日井和良	49	51	100	21	79	16
2位	鬼頭 茂成	46	47	93	12	81	10
3位	川畑 博敬	45	45	90	9	81	8
BB	荻原 賢二	49	47	96	4	92	

きご協力の程、お願い申し上げます。

広報委員会

12月8日(木) 例会の案内

SPEAK OUT DAY

酒井 修・吉田 明夫
松永 裕子・小野 定男
*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。